横浜市立奈良中学校　学校だより

ならの木

７月号

令和5年7月20日

学校長　山根 淳

https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nara/

明日から夏休みです

校長　　山根　　淳

先週、奈良町にある病院の方からお電話をいただきました。道端でけがをして出血していたお年寄りがいることを、病院まで知らせに来てくれた奈良中生がいたそうです。その生徒が知らせてくれたおかげで、お年寄りをすぐに病院に運んで手当をすることができました。その方は、手当を受けて無事に帰宅され、助けてくれた奈良中生にも大変感謝しているそうです。

その話を聞いて、私も二つの意味でとてもうれしい気持ちになりました。一つは、本校の生徒が、けがをされている方のことを思いやり、自分にできることを自然と行ったこと。もう一つは、生徒の思いやりの行動を学校に伝えていただけたことです。地域の中で、奈良中生一人ひとりが相手の立場や状況に寄り添い、思いやりの行動が広がっていけたらとてもうれしいです。６月にも、部活動で校外を走っているときに、「落ちていた小学生の上履き」を拾って学校に届けてくれた陸上部員の優しい行動もありました。

６月３０日、４年ぶりに「奈良中学校区 学校・家庭・地域連携事業実行委員会総会（学家地連）」を開催しました。地域の方々や学区小中 PTA の方々にご参加いただきました。今年の夏は、各自治会での夏まつり等のイベントも開催していくというお話をうかがっております。今年は、様々な地域行事に参加していく子どもたちの姿が見られる夏休みとなりそうです。どうぞご家庭・地域での見守りをよろしくお願いします。

先日、九州北部（福岡県、佐賀県、大分県）に線状降水帯が相次いで発生し、記録的な大雨をもたらしました。河川の氾濫や洪水、土砂災害により人々の生活や命が奪われました。近年の夏は、集中豪雨や雷雨にともなう洪水や土砂災害等により命が脅かされる自然災害が増加しているように思います。不測の事態に遭遇した時には、自分の身を守るために冷静な判断と迅速な行動が必要です。万が一に備えていろいろな準備をしておくことも大切です。また、夏のこの時期は、水の事故にも気をつけてください。中学生以下の子どもは、旅先での川遊びの事故が多いようです。川の曲がり方、傾斜、川幅などによって川の流れが違っていたり、川底に深みがあったりするため急に流されたり、深みにはまったりする危険があるようです。気をつけてください。夏休みを迎えるにあたって、楽しむ時には十分に楽しんで欲しいと思いますが、安全に対する注意も十分にして欲しいと思います。かけがえのない命を大切にしてください。

【よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト】

６月 28 日（水）に、山内地区センターにおいて「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」の青葉区審査会が行われました。本校を代表して２年生の生徒が「国際平和のために、自分がやりたいこと」をテーマに堂々とスピーチをし、見事優秀賞を受賞しました。そのスピーチの内容を紹介します。

「私は学び続けたい」

私は、学ぶことが好きです。新しいことを知ることが大好きです。何かを初めて知ったときに感じる驚きや喜びは、特別な気持ちだと思います。

私は、小学校六年間大切に使っていたランドセルを、あるプロジェクトを通してアフガニスタンに送りました。そのとき、アフガニスタンでは戦争で多くの人が亡くなったこと、またタリバン政権時代に女子教育が認められていなかった影響で、学校に通わせてもらえない女の子がたくさんいることを知りました。男女格差や世界の子供たちの貧困問題を学びました。私はランドセルに、一人でも多くの子が学校に通えるようになってほしい、という願いを込めました。

歴史を学ぶのはなぜでしょうか。私は、過去を知り、それを未来に生かしていくためではないかと思います。学校の歴史の授業で第二次世界大戦について学んだとき、今はこんなに平和な日本でも過去にこんな戦争をしていたのだと知り、驚きました。学びによって、平和の大切さがよりわかるのだと思います。

英語を学ぶのはなぜでしょうか。それは、学んだ言葉を使って世界の人と交流し、そのことを通してお互いの文化を理解するためだと思います。多様な視点を持つことができるようになれば、それが平和につながっていくのだと思います。

歴史や英語に限らず、今の学び、全てが将来に、世界につながっていくのです。アフガニスタンの女の子がどうしたら学校に通えるかについても、答えが見つけ出せるかもしれません。

相手のことを理解せずに一方的に価値観を押しつけないようにするためには、学ぶこと、知ることが大切です。貧困や人権の問題も、まずは学ぶことからだと思います。自分に知識がなければ、その問題について考えることができず、何も始まりません。

人それぞれ考えは違っても、学ぶことによって新たな考えや価値観、ものの見方に気づけるはずです。世の中の多くの人が、世界が抱える問題について学んでいけば、少しずつ何かが変わるかもしれないと私は思います。学んでいくことによって、国際平和に一歩近づくのではないでしょうか。

私は、将来、人の役に立つことがしたいと思っています。世界の大きな何かを、いつか変えるために、その準備として、中学生である今の私にできること、それが学ぶことです。まだまだ知りたいこと、学びたいことがたくさんあります。

私は、これからも学び続けます。

夏季休業中の学校閉庁日について

８月 14 日（月）～８月 16 日（水）の期間は学校閉庁日となっております。

学校閉庁日の緊急時のご連絡は

横浜市教育委員会 北部学校教育事務所 指導主事室 944-5978（8 時 30 分～17 時 15 分）までお願いします。

なお、事故や事件の場合は、**青葉警察署 972-0110** または **110 番** へ連絡してください。